

共用品推進機構だより 2016年12月22日 (37)

目次

(167) 共用品推進機構関連記事

▽「共用品の話 6 筆談具」

▽「ブログを更新しました！」

(168) 製品関連記事

▽「指に優しいTVリモコン／パナソニック」

(169) 行政関連記事

▽「基準と指針見直し検討 委来年度中に施行／国土交通省」

(170) 新刊紹介

▽『発達障害の子の「友達づくり」トレーニング』

▽『超高齢社会を生きる 老いに寄り添う心理学』

▽『行動障害が穏やかになる「心のケア」

障害の重い人、関わりの難しい人への実践』

(167) 共用品推進機構関連記事

▼「共用品の話 6 筆談具」

障害の有無、年齢の高低にかかわらず使える「共用品」は、要望によって改良されていくモノもあります。

幼児用として発売された「せんせい」という玩具は、赤い枠のついたA3サイズほどの面に、先端にマグネットのついたペンで字や絵を書くことができます。

発売から14年たった1991年、メーカーに手紙が届きました。「勤務する病

院に入院している高齢の女性は、病気で声が出なくなったため『せんせい』を使って筆談し、会話をすることができます。便利ですが、もう少し落ち着いた色があればと思います」という内容でした。

メーカー担当者は、話を聞くとともに同じニーズがあることを確認し、B5サイズで薄い青色のハンディタイプを開発しました。それから約20年たった今では、銀行、ホテル、駅、空港や各種イベント会場などで、同じ仕様のモノが、筆談具として多くの場所に設置され、耳の不自由な人、言語が異なる人たちにとっても、便利な道具となっています。

また、最近では電子メモパット、電子手帳といった名称で、電子版の商品が発売されています。

しかし筆談やメモが必要な場面に、必ずこの筆談具があるとは限りません。そんな時のために、「メモ帳」と「ペン」を、外出時に持参する習慣をつけてみてはいかがでしょうか。新たな出会いや発見があると思います。

(文藝家協会ニュース 2016年11月号)

▼「ブログを更新しました！」

・アイルランド・ダブリン(Ireland/Dublin)で JISC-CEN/CENELEC
会議

- ・ダブリン/Dublin 市内を観光
 - ・韓国・国立福祉大学の学生に講義
- ※Facebook にリンクしています。

共用品ニュース (ブログ) <http://www.kyoyohin-news.org/>

共用品推進機構公式 Facebook <https://www.facebook.com/kyoyohin/>

(168) 製品関連記事

▼「指に優しいTVリモコン／パナソニック」

パナソニックは、指がうまく動かせない高齢者や障害者向けのテレビリモコン「レッツ・リモコン」を発売した。ボタンが6個のみで、複数の方向に赤外線信号を発するため、テレビに向けなくても操作できる。手に持つのが難しい人向けに置いて使う横長の「AD」と、手で持って使う縦長の「ST」の2種類。機能を電源や音量、チャンネル調整などに絞り、ボタン一つの直径

を16ミリと大きくしたため親指やこぶしでも押せる。ADは、ボタンを押せない人のために足踏み式など別売りのスイッチを接続できる。パナソニックも含めて18メーカーのテレビに対応。

(点字毎日活字版 12月8日6面より抜粋)

(169) 行政関連記事

▼「基準と指針見直し検討 委来年度中に施行／国土交通省」

国土交通省は、公共交通機関の施設や車両などについて定めているバリアフリー化の義務基準と、関係する整備指針の見直し作業を始めた。2020年の東京五輪・パラリンピックに向けて進む施設・設備の改良や障害者差別解消法の施行など、バリアフリー、ユニバーサルデザインを取り巻く環境が変化していることをふまえた対応。今年度末に検討結果を示し、来年度中の新しい基準の施行、指針の公表を目指す。

(点字毎日活字版 12月8日1面より抜粋)

(170) 新刊紹介

▼『発達障害の子の「友達づくり」トレーニング』

発達障害がある子は、友達づくりが苦手。小学校から高校生くらいまでの発達障害の子に向けて、友達付き合いでつまづきやすい点とそのトレーニング方法をまとめる。親のサポートについても解説する。

監修：有光興記（ありみつ・こうき）

発行：講談社

本体価格：1300円（税別）

ISBN：978-4-06-259856-9

▼『超高齢社会を生きる 老いに寄り添う心理学』

超高齢社会に突入した今、心理学には何ができるのか。第一線で研究や支援

活動を行っている専門家が、超高齢社会における高齢者に対する心理的支援という視点から、健康長寿や生活の質、認知症についてわかりやすく語る。

監修：日本心理学会

編：長田久雄（おさだ・ひさお）

発行：誠信書房

本体価格：1900 円（税別）

ISBN：978-4-414-31118-1

▼『行動障害が穏やかになる「心のケア」
障害の重い人、関わりの難しい人への実践』

感覚過敏、強度のこだわり、感情のコントロール困難…。様々な生きづらさを抱えている人でも、心を支えれば乗り越えて普通の生活ができる。さいたま市の NPO 法人「ねがいのいえ」における支援のノウハウと実践例を紹介する。

著：藤本真二（ふじもと・しんじ）

発行：クリエイツかもがわ

本体価格：2000 円（税別）

ISBN：978-4-86342-200-1

(編集後記)

いよいよ来週で 2016 年が終了します。

今年 ISO（国際標準化機構）の TC 173（福祉用具専門委員会）/SC7（アクセシブルデザイン分科委員会）に提出していた 3 件、「コミュニケーション支援用ボード」、「公共施設の聴覚的誘導信号」、「触知案内図」が国際規格として発行されました。これで提案済みの案件は全て発行されたことになり、来年から新たな案件を提案していくことになります。

また皆様にご協力をいただくことになりましたが、よろしく願い致します。本年は大変お世話になり、ありがとうございました。皆様良いお年をお迎えください。（松岡光一）

共用品推進機構公式サイト <http://www.kyoyohin.org/>

共用品ニュース（ブログ） <http://www.kyoyohin-news.org/>

共用品推進機構公式 Facebook <https://www.facebook.com/kyoyohin/>